

指定管理者制度導入施設の実績評価表

対象年度	令和5年度	所管課	産業環境部産業振興課
------	-------	-----	------------

1 基本情報

施設の名称	羽村市農産物直売所					
募集方法	公募	指定期間	令和5年4月1日～令和9年3月31日			
指定管理者	名称	羽村市農産物直売所運営委員会・西多摩農業協同組合				
	所在	羽村市羽加美1-32-1				
管理運営体制	常勤職員	1人	非常勤職員	4人	合計	5人

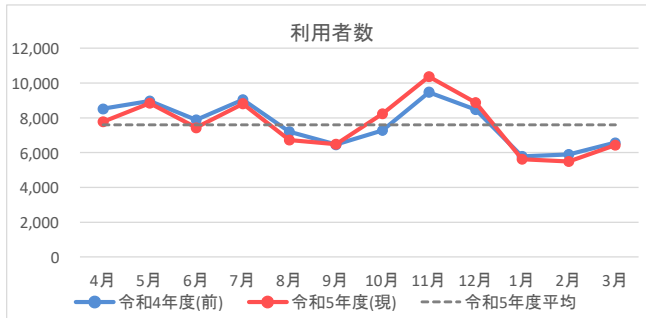
2 利用実績等

(1) 利用者数

(単位:人・件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	8,510	8,965	7,879	9,035	7,189	6,457	7,273	9,473	8,467	5,789	5,888	6,562	91,487		7,623.9
令和5年度(現)	7,779	8,830	7,424	8,809	6,722	6,478	8,231	10,366	8,874	5,613	5,477	6,425	91,028	-0.5%	7,585.7

増減要因 市内人口の減少による減。

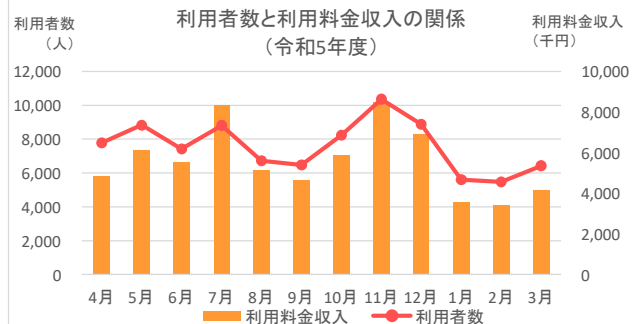
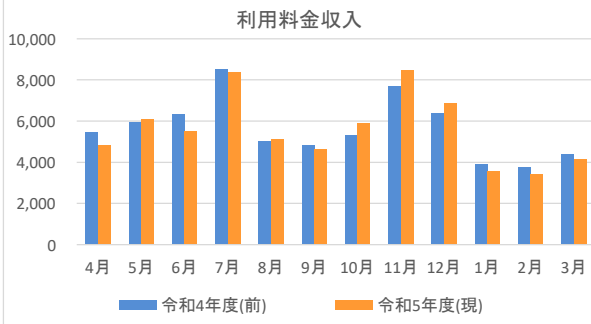


(2) 販売高

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度比	月平均
令和4年度(前)	5,465	5,957	6,358	8,516	5,052	4,861	5,320	7,711	6,415	3,878	3,782	4,421	67,736		5,644.7
令和5年度(現)	4,844	6,108	5,527	8,363	5,152	4,636	5,877	8,479	6,892	3,555	3,411	4,176	67,020	-1.1%	5,585.0

増減要因 出荷者の高齢化に伴う出荷品の減少による減。



3 収支実績等

(単位:千円)

(1) 指定管理者の収支決算

	令和4年度(前年決算)	構成比	令和5年度(現年決算)	構成比	令和6年度(翌年予算)	構成比	備考	
収入	指定管理料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	利用料金	6,241	30.5%	7,291	36.5%	13,500	68.7%	販売手数料
	その他	14,212	69.5%	12,676	63.5%	6,163	31.3%	JA補填
合計	20,453		19,967		19,663			
支出	人件費	16,480	80.6%	15,590	78.1%	15,691	79.8%	
	事務費	223	1.1%	202	1.0%	210	1.1%	通信費、印刷・消耗品費
	事業費	207	1.0%	508	2.5%	300	1.5%	減価償却費
	管理費	2,953	14.4%	3,089	15.5%	2,884	14.7%	修繕費、光熱水費
	市への納付金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
	その他	590	2.9%	578	2.9%	578	2.9%	運営委員会助成
合計	20,453		19,967		19,663			
収支差額	0		0		0			
増減要因	収支については、売上げ額が目標に達していないことから、その他収入として、JAにしたまが差額を補填している。		収支については、売上げ額が目標に達していないことから、その他収入として、JAにしたまが差額を補填している。		売上目標9,000万円。			

(2) 施設運営に要する市の財政支出(委託料等指定管理者への委託・補助金を除く)

区分	令和4年度(前年決算)	令和5年度(現年決算)	令和6年度(翌年予算)	備考
需用費	0	0	0	
役務費	14	15	16	火災保険料
委託料	0	0	0	
使用料及び賃借料	438	438	439	土地賃借料(駐車場)
負担金、補助及び交付金	0	0	0	
工事請負費	289	0	0	
合計	741	453	455	

4 業務評価

(1) サービス向上策

事業提案内容 (令和4年10月時点)	定期的な特売の実施、季節の野菜の試食会、活力市(朝顔・ほおずき市、だるま市)への協力、適正な価格での農産物の販売
指定管理者が実施したサービス向上策	その効果
2割引セールの実施、歳末大売出しの実施、漬物の試食、朝顔・ほおずき市への協力、適正な価格での農産物の販売。	地場野菜等の販売促進に向けて、各イベントを実施することで直売所の知名度向上を図るとともに、取れたての野菜を適正価格で販売することで市民サービスの向上に努めた。

(2) 自主事業

事業提案内容 (令和4年10月時点)	農業の適正使用の徹底・生産履歴記帳への取組、特売の実施、講習会や消費者との交流事業の実施
指定管理者が実施した自主事業	生産履歴記帳のための個別指導、土壌診断・放射性物質検査の実施、ポイントカード活用による販売促進、子供食堂への野菜提供、農ウオークへの協力、出張販売の実施、七夕飾りやキッチンカー出店による集客、職場体験の受入。

(3) 利用者アンケートの結果

実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	回答数	19
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・PayPayを使えるようにしてほしい。又はクレジットカードタッチ決済。 ・野菜の種類が少ないのもう少し増やしてほしい。 ・朝一に来ないと野菜の種類や数が少ない。 		
具体的な対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレス決済導入を検討する。 ・端境期対策や仕入れ品の販売を検討する。 		

(4) 管理運営の状況の評価

項目	所管課の評価・意見	評価
施設の目的に沿った管理運営	市内農業者に販売の場を提供し、農業振興を図るとともに、生産履歴の記録を行い、環境に即した農業の展開を促し、消費者に「安全・安心」な農産物を提供している。	B
平等な利用の確保	市内外問わず、全ての来客者に対し、商品の購入や駐車場の利用について、平等な利用の確保を行っている。	B
利用者サービス向上の取組み	季節野菜試食会の実施、2割引セールの実施、歳末大売出しの実施、ポイントカード活用による販売促進、子供食堂への野菜提供、農ウオークへの協力、出張販売の実施。	B
収支状況及び経費削減	収支の差額について、西多摩農業協同組合が農業振興を目的に、補填している。	C
職員・管理体制	店長1名・パート6名 ※土日は、直売所会員(農業者)60名がローテーションで清算後の商品の袋詰めなどの手伝いを行っている。	B

※結果欄の記載

- A(優良): 仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 B(良好): 概ね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。
 C(課題有): 仕様書等の内容を一部下回る内容があり、更なる工夫・努力が必要である。
 D(要改善): 管理運営が適正に行われたとは認められず、改善が必要である。

5 問題・課題等

今後の問題・課題	解決のための対応策
<ul style="list-style-type: none"> ・農業者の高齢化による出荷品の減少及び端境期における販売品の不足。 ・直売所運営経費の赤字部分の補填。 	<ul style="list-style-type: none"> ・端境期には仕入れ品の販売などを行い、品薄感の解消を目指す。また、試験圃場の実施結果やデータを収集し、端境期対策に取り組む。 ・JAにしたまの補填分が多額であるため、委託料の予算措置を検討するとともに、農産物の出荷量増加及び売上げ向上(利用者増、販売量増等)に向けて、新たな支援策を検討する。